

過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和6年4月1日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 院内急変症例におけるRapid Response System（RRS）未起動要因の分析—潜在的RRS適応症例に着目したMixed Methods研究—

[研究機関名・長の氏名] 国立病院機構 北海道医療センター・病院長 伊東 学

[研究責任者名・所属] 河野 展佳・北海道医療センター 看護部

[研究の目的] 院内で発生する急変症例のうち、Rapid Response System（RRS）の起動基準を満たしていたにもかかわらず実際には起動されなかった症例（潜在的RRS適応症例）について、その要因を分析することで、院内急変の予防および医療安全の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2024年4月1日から2026年3月31日までの期間に、当院で発生した院内急変症例を対象とします。

○利用する情報

年齢、性別、病名、検査結果、バイタルサイン（呼吸数、SpO₂、血圧、心拍数、体温、意識レベル）、NEWS2スコア、診察記事、看護記録に記載された観察内容・対応内容、ICU入室、院内死亡などの転帰

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2026年6月頃)～2027年1月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ

とができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

国立病院機構 北海道医療センター 看護部 担当看護師 河野展佳

電話 011-611-8111 (代表)